



公益財団法人

前田記念工学振興財団

THE MAEDA ENGINEERING FOUNDATION

文字サイズ

検索

☎ 03-3222-6481

お問い合わせ

ホーム

概要

前田工学賞

研究助成

研究報告

国際会議助成

業務・財務等資料

学生対象の研究助成 特別研究テーマの募集

趣旨

自らの将来の研究活動に役立てたり提言したりするため、海外を実際に巡り、日本を含む各国に潜在する諸課題を把握・分析し、これを解決するための工学の将来課題を発掘する研究活動に助成します。

日本国内の大学の工学（土木・建築・i-construction）系学部・専攻に所属する学部学生及び大学院生、並びに工業高等専門学校4年次以上及び専攻科の学生による2人以上のグループで応募してください。グループは、日本国籍を有する者が半数以上含まれることとします。

また、グループ全員、海外では同じ旅程で研究活動を行うこととします。

選考

応募については、当財団理事会の決定を受けた審査担当理事が審査し、例年3月に開催される選考会において予算を勘案しながら候補者を選考し、これを受けて理事会が助成対象者（グループ）を決定しています。

助成が決定したグループ（代表者ら）に対して、例年5月下旬～6月上旬に対面でのヒヤリング会を実施します。なお、その結果次第では助成を取り消すこともあります。

募集要項及び応募申請

【受付終了】令和8年度(2026年度)特別研究テーマの募集は 令和7年12月23日(火)12:00で締め切りました。沢山のご応募、ありがとうございました。

公募ポスター(PDFリンク)

令和8年度(2026年度)前田記念工学振興財団 研究助成 特別研究テーマ募集要項は右の貼付ファイルをご確認ください。

令和8年度(2026年度) 特別研究テーマ 募集要項 (PDF)

特別研究テーマの申請用紙（Word版）は、右の貼付ファイルリンクからダウンロードしてご利用ください。

令和8年度(2026年度) 特別研究テーマ申請用紙 (Word版A4)

電子申請システム（Graain）による提出方法は、右の貼付ファイルリンクよりマニュアル（PDF-2MB）を参照ください。

電子申請システム（Graain）操作マニュアル (PDF)

■応募、申請履歴の確認は、こちらから
電子申請システム
(Graain:外部のウェブサイトに移動)

特別研究テーマ助成者一覧

令和8年度
助成グループ一覧

分野	所属	代表者 (人数)	研究課題	渡航国・都市	助成額 (万円)
共通	長岡技術科学大学	坂井さん (3名)	日本と台湾における震災復興プロセスの比較調査	台湾：台北、台中、台南、花蓮	100
	新潟大学	柴野さん (3名)	マルチモーダル非破壊検査技術による供用コンクリート構造物の内部損傷評価	トルコ共和国：イズミル	100
	熊本大学	山口さん (2名)	地盤災害リスク低減に向けたX線CT三次元解析技術の高度化に関する研究～ヨーロッパの最先端技術の習得を通じて～	フランス:グルノーブル、ベルギー:ゲント	100
	九州大学	大森さん (3名)	キャンパス計画における公共空間の空間的比率および配置特性に関する研究	イギリス：ケンブリッジ、オックスフォード、フランス：パリ、サクレ	100
	東京大学	松下さん (2名)	北欧における中大規模木造建築のオフサイト生産による建設コスト削減効果分析	フィンランド：ヘルシンキ、スウェーデン：シェレフテオ、ストックホルム、イエーテボリ、ノルウェー：オスロ	100
	京都工芸繊維大学	谷口さん (2名)	半公共的な流通・消費空間としての窓に関する研究 ー私的空間と街路に介在するフィレンツェのワインの小窓（Buchette del vino）を事例として	イタリア：フィレンツェ	100
	東京科学大学	鈴木さん (2名)	水運に関する水辺空間と産業遺産建築の利活用における保存・協働プロセスに関する研究-ロンドン・アムステルダム・ナント・ハンブルクの事例を通じて-	イギリス： ロンドン、オランダ：アムステルダム、フランス：ナント、ドイツ：ハンブルク	100
	東北大学	成田さん (3名)	人工衛星「みちびき」の L1S 信号を活用した完全自律起動型防災デバイスのアジア太平洋地域展開	インドネシア：バンダ・アチエ	100
	長岡技術科学大学	稲葉さん (3名)	台湾と日本における温泉排水の環境影響と処理設計の適性検討	台湾:台北：台中，花蓮	100
	東京理科大学	木下さん (2名)	建築家Paul Veyseyreのインドシナにおける設計活動の実証的研究 ーアーカイブズ資料調査と現地調査を通してー	フランス：パリ、ベトナム：ハノイ、ホーチミン、ダラット、カンボジア：プノンペン	100
	東京科学大学	尾花さん (4名)	チェコ共和国・パネラーク住宅地の居住文化にみる住空間の形態と生活様式の重なり	チェコ：プラハ、ブルノ、オストラヴァ	100
	中央大学	高崎さん (3名)	治水事業と文化遺産・地域社会の保全の両立に向けた評価枠組みの構築	エジプト：カイロ，アスワン， アブシンベル	100
	明治大学	山田さん (2名)	デンマークにおけるエコビレッジの類型化と持続可能性の実践手法に関する比較研究 Permatopia, Sjællandsk Muld, Skråningenを対象として-	デンマーク：コペンハーゲン、ロスキレ	100
	東北大学	小林さん (3名)	地域資源を活用した低炭素型コンクリートの開発と社会実装に関する調査	インドネシア：マナド、バンドン オース	100

			トラリア：パース、シドニー	
広島大学	玉置さん (2名)	帯鋼補強土壁の耐降雨性能向上および合理的な設計手法提案のための知見習得	フィリピン: マニラ、セブ、シンガポール、インドネシア: ジャカルタ、スラバヤ、ソロ	100
東京理科大学	照井さん (12名)	ウィーンのエデュケーションキャンパスに関する研究	オーストリア：ウィーン	100
山口大学	中牟田さん (4名)	ベトナム・ラオカイ省における地すべり災害レジリエンスの強化：地質調査とi-Construction技術の融合的アプローチ	ベトナム：ハノイ、ラオカイ省	100
東京大学	二瓶さん (2名)	未利用建築ストックの「暫定利用」に関する欧州事例調査	イギリス:ロンドン、フランス:パリ、ベルギー:ブリュッセル、オランダ:ロッテルダム、ユトレヒト、ドイツ:ベルリン、ライプツィヒ、ブレーメン	100
埼玉大学	上田さん (4名)	マレーシア・シンガポール比較から見る都市転換期のまちづくり	マレーシア：クアラルンプール、ジョホールバル、シンガポール：シンガポール	100
埼玉大学	中里さん (5名)	台湾における石灰石微粉末を用いたコンクリートの適用状況に関する調査	台湾：台北市およびその周辺地域	100

計20件 助成額計 2,000万円

令和7年度
助成グループ一覧

分野	所属	代表者 (人数)	研究課題	渡航国・都市	助成額 (万円)
共通	埼玉大学	土井さん (2名)	米国でのインフラ維持管理技術の実務知見の習得と応用可能性の研究	アメリカ合衆国：ヴァージニア州	100
	京都大学	浅見さん (2名)	遠心力載荷装置に基づく水平2方向地震動を入力とした砂地盤に関する実験	アメリカ合衆国：ニューヨーク州トロイ市	100
	早稲田大学	金森さん (14名)	日本・フィリピン両国における子どもへの防災教育の相違点と共通点の模索を通じた新時代の教育のあり方に関する一考察、防災絵本の作成を目標とした視察と活動	フィリピン：マニラ、タクロバン	100
	佐賀大学	安藤さん (3名)	地中熱利用における欧州と日本の法体系比較と課題解決に向けた社会発信	スウェーデン：ストックホルム、ドイツ：ドイツ・バーデン＝ヴュルテンベルク、スイス：チューリッヒ	100
	長岡技術科学大学	安達さん (4名)	過去の地震被害からみる台湾の地震復興力の分析	台湾：台北市、台中市、台南市、嘉義市、花蓮市	100
	呉工業高等専門学校	山本さん (2名)	地域交通のリ・デザインと新技術活用の融合～アメリカの事例に学ぶ地域モビリティの未来の探求～	アメリカ合衆国：ニューヨーク、サンフランシスコ、ロサンゼルス、オーランド、シカゴ、エイムズ、カンザスシティ、フェニックス	100
	熊本大学	小倉さん (3名)	高強度土壁の持続可能性と構造性能に関する総合的研究-現代建築への応用～イラン・中国・ドイツでの調査を通じて～	中国：上海、浙江省杭州市、イラン：マシュハド、ドイツ：シュトゥットガルト	100

			ト、ヴァッヘンドルフ	
熊本大学	別府さん (2名)	九州・沖縄地方とアジア諸国間の木材流通の低炭素化に関する研究	中国：江蘇省・山東省、台湾：台北、韓国：釜山、マレーシア：クアラルンプール	100
広島大学	升田さん (3名)	遺構修復における生物機能を活用した地盤改良技術発展のための知見獲得	カンボジア：シエムリアップ市、ブラヴィアヒア州 インドネシア：ジョグジャカルタ市	100
滋賀県立大学	石飛さん (2名)	スマートシティの光環境評価と改善策:日本の市街地への応用を目指した国際調査	スペイン：ビルバオ、バルセロナ オランダ：アムステルダム デンマーク：コペンハーゲン チェコ：プラハ UAE：アブダビ	100
京都大学	根城さん (2名)	循環型社会における、解体後再利用可能な建築手法の調査	スイス：チューリッヒ、フランス：パリ、ベルギー：ブリュッセル、デンマーク：コペンハーゲン	100
北海道大学	吉原さん (2名)	三次元積層されたコンクリートの内部構造を評価する構造解析モデルおよび非破壊検査手法の構築	オランダ：デルフト、アイントホーフェン、イタリア：ボローニャ、トリノ	100
東京科学大学	鈴木さん (3名)	イギリス、イタリア、ベルギーにおける鉄道貨物ヤードの保存における価値判断プロセスに関する研究	イギリス：ロンドン イタリア：ボローニャ ベルギー：ブリュッセル	100
明治大学	山田さん (2名)	デンマークにおける建築・都市学の専門家が設立に関与したエコビレッジの実態調査	デンマーク：コペンハーゲン、ロスkilde、ホルベック、オーフス、オルボー	100
東北大学	奥羽さん (2名)	水辺空間に着目したトンレ・サップ流域における「マイナー・サブシステム」の形成要因に関する研究	カンボジア：プノンペン、コンボンチュナン、シェムリアップ	100
東京理科大学	石さん (4名)	カンタベリー地震の実地理解と液状化研究への応用	ニュージーランド：クライストチャーチ	100
京都大学	西井さん (3名)	アフリカ・サブサハラ諸国を実際に巡って工学の将来課題を発掘する研究活動	南アフリカ：ケープタウン、アンゴラ：ナミベ、モザンビーク：マプート	100
東北大学	國生さん (4名)	欧州における非破壊検査技術の研究に関する実地調査	ドイツ：アーヘン、スイス：シュヴェルツェンバッハ	100
静岡理工科大学	伊藤さん (2名)	食育の観点から見た今後のと畜場の在り方に関する研究	デンマーク：ホーセンス、オランダ：ボクステル、エイセルスタイン、ヘルモント、エチオピア：アディスアベバ	100
中央大学	坂部さん (5名)	標高データを用いたスペイン東部における教会の水害避難可能性評価	スペイン：バレンシア	100

計20件 助成額計 2,000万円

令和6年度
助成グループ一覧

分野	所属	代表者 (人数)	研究課題	渡航国・都市	助成額 (万円)
共通	早稲田大学	矢吹さん (13名)	自然災害による社会環境の崩壊と再生がなされる今日における日本・フィリピン両国における子供への防災教育の相違点と共通	フィリピン・マニラ、タクロバン	100

		点の模索を通した新時代の教育のあり方に関する一考察		
東京大学	倉田さん (2名)	近代シカゴのセツルメント運動で活躍した建築家とその意義に関する研究 ——ハルハウスとポンド兄弟を中心として	アメリカ合衆国・シカゴ	100
広島大学	松見さん (2名)	タイとベトナムにおける河川堤防の性能評価手法開発のための知見獲得	タイ・バンコク都、ベトナム・ホーチミン市*	100
東京大学	真下さん (3名)	イギリスの多様な地盤によって引き起こされる地盤災害や地下インフラの老朽化対策の視察および日本への適用の検討	イギリス・ロンドン、ノースヨークシャー州	100
千葉大学	中山さん (4名)	脱炭素社会に向けた次世代建築の耐火性能に係る欧州視察	ポルトガル・コインブラ、リスボン、フランス・パリ、ドイツ・ベルリン、ドレスデン、チェコ・プラハ	100
東京大学	杉山さん (2名)	スリランカの道路網が地域経済に与える影響の評価ー公共事業の実施に着目してー	スリランカ・コロンボ、ブッタラム、アヌラダブラ等	100
東京大学	仮屋さん (3名)	スイスにおける氷河湖を形成するモレーンの安定性評価	スイス・スイス連邦工科大学ローザンヌ校、アルプス地方氷河 フランス・パリ	100
北海道大学	佐藤さん (2名)	軟弱泥炭地盤上で発達したオランダ王国における土構造物及び土質評価技術の現地視察	オランダ・アムステルダム、ロッテルダム、デルフト	100
東京工業大学	新倉さん (4名)	「座る」の在り方にみるインドネシアの居住文化	インドネシア・バンドン、ジョグジャカルタ、バリ島、フローレス島	100
埼玉大学	吉永さん (2名)	オーストラリアにおけるジオポリマーの利用状況に関する調査	オーストラリア・シドニー、ブリズベン、トゥーンバ	100
東北大学	田崎さん (3名)	日本国内での発展に向けた欧州での建設用コンクリート3Dプリンタの実状把握	ベルギー・ヘント、ドイツ・ドレスデン、オランダ・デルフト、イギリス・ラフラバー	100
中央大学	國谷さん (4名)	高解像度DEMを用いたワイマカリリ川の堤防データの自動抽出と氾濫計算への活用	ニュージーランド：クライストチャーチ	100
京都大学	寺西さん (2名)	サーキュラーエコノミーにおける建築設計・街づくりの事例視察 及び現地住民に与える効果測定	オランダ・アムステルダム、スウェーデン・ストックホルム、フィンランド・ヘルシンキ、ドイツ・ミュンヘン	100
東北大学	成田さん (2名)	津波災害の災害伝承・避難誘導におけるVR（仮想現実）の活用	アメリカ・ハワイ州	100

計14件 助成額計 1,400万円

令和5年度
助成グループ一覧

分野	所属	代表者	研究課題	渡航国・都市	助成額
----	----	-----	------	--------	-----

		(人数)			(万円)
共通	近畿大学	田中さん (2名)	テリトリーオの視点から描く地域構造の枠組みに関する研究-イタリアを対象として	イタリア・ ポローニャ、パルマ、パー リ、ガッポリーニ、トラ ーパニ、ヴェネツィアほ か	120
	近畿大学	西さん (4名)	ポルティコ都市における形成史に関する比較研究	イタリア・ トレヴィーゾ、パドヴァ、 メストレほか	120
	九州大学	北島さん (2名)	ジンバブエの周辺環境に適応したオフグリッド建築に関する調査研究	ジンバブエ・ ハラレ、チマニマニ、マシ ンゴ、ブラワヨ	120
	東京大学	橋本さん (4名)	カナダにおける地盤災害とその対策の視察、および人口が減少する日本への適用可能性の検討	カナダ・ ブリティッシュコロンビ ア州Vancouver ノースウェスト準州 YellowKnifeおよびHay River	120
	東北大学	奥羽さん (3名)	地勢に順応した土地利用及び市街地・集落構造に関する研究ーメコン川中流域の生活知に学ぶ日本の水害常襲地域における復興手法の在り方ー	カンボジア・ コンボンチュナン	118
	京都大学	野村さん (2名)	建築設計分野における応用機械デザインを用いた実例の視察	スイス・チューリッヒ、 ドイツ・シュトゥットガ ルト/フランクフルト、 オランダ・アムステルダ ム/ロッテルダム	120
	呉工業高等 専門学校	濱松さん (2名)	都市型スポーツスタジアムとモビリティの連携による都心活性化方策の探索研究	ドイツ・ドルトムント スウェーデン・ストック ホルム フィンランド・ヘルシン キ オーストリア・ウィーン	120
	中央大学	中村さん (4名)	タイ国チャオプラヤー川流域を対象とした気候変動が洪水リスクに与える影響評価	タイ・ バンコク都、ウタイター ニー県、チャイナート 県、シンブリー県、アー ントーン県、アユタヤ県	120
	埼玉大学	鈴木さん (4名)	インドネシアにおけるコンクリート用混和材の利用状況に関する調査	インドネシア共和国・ ジャカルタ、スワヤバ、ス マラン、パダン	120
	静岡理工科 大学	鈴木さん (3名)	既存の都市骨格を活かした地方都市の拠点形成と巷を生む外部空間の空間構成	デンマーク・ コペンハーゲン	105
	千葉大学	鈴木さん (2名)	世界の木質構造における接合部に関する調査	アメリカ合衆国・ ノース・カロライナ州 アシュビル	100
	東京大学	今井さん (3名)	ニュージーランドの地盤に関する自然災害と都市、および日本との比較	ニュージーランド・ クライストチャーチ	115

計12件 助成額計 1,398万円

助成者一覧（個人：財団設立30周年記念事業）

分野	所属	氏名	研究課題	渡航国・滞在研究機関	助成額 (万円)
土木	群馬大学	高橋さん	ジオポリマーの力学性能と耐火性の評価	オーストラリア・Deakin	120

				大学工学部土木環境工学科	
	東京工業大学	坂本さん	空隙形成メカニズムに着目したジオポリマーの収縮低減法の開発	アメリカ合衆国・アリゾナ大学	120
	京都大学	堀澤さん	金属3Dプリント技術のステンレス鋼構造物への適用に関する研究	イギリス・Steel Structures Research Group, Imperial College London	120
建築	東京工業大学	岡本さん	現代ワークプレイスにおける人と植物の共存	デンマーク・デンマーク王立芸術院、他	105
	東京工業大学	近藤さん	急速な都市化が進行するインドネシアにおいて、ライフスタイルの側面から豊かな生活を構想する	インドネシア・PUPR、スラバヤ工科大学（ITS）	115
	東京工業大学	小倉さん	メディアを通じた篠原一男の海外評価に関する研究	スイス連邦・スイス連邦工科大学チューリッヒ校	103
	東京大学	高原さん	宗教空間の成立・消滅・継承にみるシンガポール都市200年史：多文化共生を実現する都市を目指して	シンガポール・シンガポール国立大学	120
	神戸大学	前田さん	メルボルン市におけるShared Zoneの空間特性と実態に関する研究	オーストラリア連邦・モナシュ大学	120
I C	東京工業大学	木村さん	バイオミメティクスを応用した空間の施工におけるデジタルファブリケーションの活用	ドイツ・シュトゥットガルト大学	120
	筑波大学	中溝さん	既存橋梁の性能評価に向けた橋梁点群からのFEモデリング	フィンランド・Aalto大学土木工学学科	120

計10件 助成額計 1,163万円

合計22件 助成総計 2,561万円

[ホーム](#) [概要](#) [前田工学賞](#) [研究助成](#) [研究報告](#) [国際会議助成](#) [業務・財務等資料](#)

公益財団法人 前田記念工学振興財団

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-1ー口坂中央ビル
TEL：03-3222-6481 FAX：03-3222-6482

Copyright © 2026 公益財団法人 前田記念工学振興財団. All rights reserved.

